

## 令和6年度「12月度役員会」概要報告

羽根野台自治会は、12月14日（土）に役員会を開催しました。

中野会長からの挨拶の後、小池副会長から12月7日（日）利根町区長会が開催した防犯講演会の概要および町政配布物の配布者の応募状況について報告し、松本福祉文体部長から11月16日（土）に開催した「芋煮会」について、ネパール人留学生60名を含む約300名近くが参加し、留学生がネパールカレーなどを調理・提供してくれるなど、とても盛会であったと報告しました。また秋の空き地草刈りとごみ集積所等に設置している消火器の点検状況について高橋地域安全部長から、12月1日に実施した「年末大掃除」の参加状況および年末年始のゴミ出しスケジュールについて庄司生活環境部長からそれぞれ報告しました。

次いで籠谷会長代行から、33班と34班の統合に伴う所属部人数の変更について、現行12名の総務部を1名減らし、11名とすることを提案・確認しました。また12月21日（土）に利根交番、防犯連絡員、見守り隊等の応援を得て、「防犯パトロール」を実施すること、1月11日（土）に次年度の班長を対象に「新班長会議」を開催していくことを報告しました。引き続き斎藤総務部長から、役員推薦委員会の中間報告を行いました。

最後に籠谷会長代行から、ネパール人留学生の団地内の居住状況について、12月現在10軒に約110名が居住しているとの報告を行い、これに関連し中野会長から今後留学生がさらに増えていくものと思われ、留学生が日常生活を送る地域での対応については、学校あるいは役場からのサポートには限界があると思われる。留学生自身および近隣住民の不安等を解消していくためにも自治会として何らかのサポート態勢が必要になってくるものと判断しており、次年度に向け検討していきたい旨の説明を行いました。

以上

